

2018年6月5日

コープデリ生活協同組合連合会

取引先350社以上が参加、コープデリグループの「品質保証」の取り組みを報告

2018年度「品質保証研修会」開催

【日時】6月21日（木）10：00～11：50

【会場】さいたま市文化センター 大ホール（住所：埼玉県さいたま市南区根岸1-7-1）

コープデリ生活協同組合連合会（略称：コープデリ連合会、本部：埼玉県さいたま市、理事長：土屋 敏夫、会員生協：関東信越の7生協）は、6月21日（木）10時より、お取引先を対象にした2018年度「品質保証研修会」をさいたま市文化センター（埼玉県さいたま市）にて開催いたします。

「品質保証研修会」は、当連合会に寄せられる商品に関する問い合わせの事例や、品質を保証するために当連合会で実施している活動（お申し出対応・商品検査・工場調査など）をお取引先に報告し、今後の商品開発に活かしていただけるようにと年1回開催している取り組みです。

2018年度は、品質保証部門担当者、工場の製造責任者や営業担当者など約350社、650名以上のお取引先様にお集まりいただき、当連合会の「2017年度のまとめと2018年度品質保証の取組み」を説明いたします。また、厚生労働省 食中毒被害情報管理室の担当官をお招きし、食中毒の発生状況や早期発見、被害拡大防止対策の強化についてご説明いただきます。

<2018年度「品質保証研修会」開催概要>

日 時： 6月21日（木） 10：00～11：50（受付開始 9：30）

会 場： さいたま市文化センター 大ホール（所在地：埼玉県さいたま市南区根岸1-7-1）

内 容： 品質保証研修会

「2017年度のまとめと2018年度品質保証の取組み」

コープデリ連合会 品質保証 執行役員 種瀬 亮

「宅配食品商品部における品質保証の取組みについて」

コープデリ連合会 宅配食品商品部 部長 田中 正治

「食中毒の発生状況等について」

厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課 食中毒被害情報管理室

室長代理 岡崎 隆之 様

《コープデリ生活協同組合連合会 概要》

「生活協同組合連合会コープネット事業連合」は、「コープデリ生活協同組合連合会」に名称を変更しました

【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13

【理 事 長】 土屋 敏夫（つちや としお）

【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、
コープながの、コープにいがた、コープクルコ

【総事業高】 5,346億円（会員生協事業高計） ※2016年度

【組合員数】 477万人（会員生協組合員計） ※2018年5月20日現在

【ホームページ】 <http://www.coopnet.jp/>